

戦略に位置付けた個別事業の進捗状況について (令和7年10月20日時点)

基本戦略1 持続可能な観光地づくりの推進

施策	令和7年度事業内容		進捗状況(令和7年10月20日時点)
	取組内容(上段) 目標(下段)	予算(千円)	
施策1 持続可能な観光地経営 の実施	JSTS-Dロゴマークについてのアセスメントレポートの提出および使用継続手続き ----- ロゴマークの継続使用承認	0	令和7年3月19日に昨年度(令和6年度)におけるガイドラインに基づく取り組みの状況を報告した。 令和8年度のロゴマークの継続使用手続きについては観光庁からの連絡があったのち行う。
	観光客に対するWEBアンケート調査の実施 ----- 戦略の数値目標を把握する	671	令和6年度に実施したWEBアンケート調査結果の分析を行った。(令和7年度第1回懇談会の資料3のとおり) 令和7年度のアンケートについては令和8年2月頃に実施する。(本日の議論事項)
	市民に対するWEBアンケート調査の実施 ----- 戦略の数値目標を把握する	0	令和6年度に実施したWEBアンケート調査結果の分析を行った。(令和7年度第1回懇談会の資料3のとおり) 令和7年度のアンケートについては令和8年2月頃に実施する。(本日の議論事項)
施策2 国際認証取得・同水準への適合	先進地自治体事例の研究 ----- 5つ以上の先進地事例をまとめる	0	持続可能な観光地域づくりに向けた実践研修に参加し、Green DestinationsやBest Tourism Villageの状況について、高山市や東松島市などの取り組みについて学んだ。来年度、釜石市などの先進自治体の現地視察に行くための予算要求を行う。
施策3 観光施設の整備と維持管理	御岳交流センターのLED化工事 ----- 工事を完了する	5,835	11月頃に業者決定し、2月までの工事完了を目指して進めていく。
	観光地駐車場の有料化研究 ----- 有料化の方法や金額等について他事例の研究を行う	0	令和7年度内に観光地駐車場を有料化した他自治体の事例などを研究していく。
	観光地トイレの新設検討 ----- 観光地トイレの場所や内容を内部協議し、方向性を決定する	0	奥多摩町が五十人平へバイオトイレ4基を設置した実績を研究中。合わせて水循環システムを利用したトイレを開発中のメーカーから情報収集を実施中。設置可能条件に適合したトイレの種類、場所等の選定がこれからの課題。 地元住民より和田町2丁目の町谷橋または稲荷神社下の林地へトイレ設置の希望があるため、その2箇所を候補地として検討進めていく。

施策3 観光施設の整備と維持管理	青梅丘陵ハイキングコースの路面修繕	4,943	修繕業者を決定し、10月20日時点で修繕は完了している。
	路面修繕を完了する		
	青梅丘陵ハイキングコースの枯損木伐採	14,901	枯損木伐採業者を決定し、現時点で半分ほどが完了し、11月28日まで伐採を実施する。
	優先順位の高い枯損木50本を伐採する		
霞丘陵ハイキングコースの道標修繕	1,529	8月頃に委託業者を決定し、年度内に順次道標3基の更新を行っていく。 業者決定し、現在道標を制作中。年内には修繕を完了させる。	
道標3基の更新を行う			
施策4 地域交通と連携した観光交通の充実	電動キックボード等の導入検討	0	令和8年2月～3月開催予定の吉野梅郷梅まつりで試験導入できないか検討中。また、令和8年度の吹上花しょうぶまつりでの試験導入について予算要求を行う。
	電動キックボードについて法的や需要などをまとめ、方向性を決定する		

基本戦略2 インバウンド対応の推進

施策内容	令和7年度事業内容		
	取組内容(上段) 目標(下段)	予算(千円)	
施策1 インバウンドの動向把握	御嶽駅でのオープンローミング設備の設置	658	令和7年度に御嶽駅周辺での設置する予定であったが、東京都による御岳インフォメーションセンター等2か所での設置が行われていたため、設置しないこととし、必要な代替地があるか検討中。
	御嶽駅での設置		
	御岳山を対象とした外国人向けアンケート調査の実施	0	御岳山への来訪者が増える11月頃を目途にアンケートを実施するため、アンケート調査内容とQRコード設置個所を検討していく。
10か所以上にQRコードを設置し、動向把握する			
施策2 インバウンド向け受け入れ環境整備	御嶽駅でのオープンローミング設備の設置(再掲)	658	令和7年度に御嶽駅周辺での設置する予定であったが、東京都による御岳インフォメーションセンター等2か所での設置が行われていたため、設置しないこととし、必要な代替地があるか検討中。
	御嶽駅での設置		
	外国人向けガイドの作成	1,287	英語併記の2025年版歩き道マップを作成し、年度内に発行する。
	外国人向けガイドを作成する		

施策3 インバウンド対応人材の育成	市内事業者に向けたアンケート調査の実施	0	TOKYOサステナブルツーリズムプラットフォーム構築事業の中で実施する市内事業者アンケート調査に盛り込むことで、現状を把握する。
	30事業者以上からの回答		
施策4 国際認証取得・同水準への適合	基本戦略1 施策2と同様		

基本戦略3 市民、事業者と一体となったプロモーションの展開

施策	令和7年度事業内容		
	取組内容(上段) 目標(下段)	予算(千円)	
施策1 OmeBlueによる地域プロモーションの推進	OmeBlueグッズの作成	1,610	Tokyo-Ome Mini Bookの作成完了。 Ome Blue紹介カードの作成完了。 他のOmeBlueグッズについては、10月末までに納品されるため、各種キャンペーンで配布する。
	上半期までに予定するグッズを作成する		
施策1 OmeBlueによる地域プロモーションの推進	PRイベントへの出展	0	・5月31日～6月1日の2日間でサマーランドへ観光PRブースを出展。およそ400部の観光パンフレットを配布し、青梅市の観光PRを実施した。 ・7月13日にThe Road Race Tokyo Tamaにおいて、観光PRブース出展。観光パンフレット配布し観光PRを実施した。 ・9月13日にJR八王子駅にて西多摩フェアを実施し、観光パンフレット配布、ゆめうめちゃんが出演した。 ・10月4日にJR立川駅にて観光キャラバンを実施し、観光パンフレット配布、ゆめうめちゃんが出演した。 ・今後、青梅産業観光まつり(11月2日)、すぎなみフェスタ(11月8日～9日)に出店予定。
	年3回以上のPRイベントに出展する		
施策2 レスポンシブルツーリズムの推進	TOKYOサステナブルツーリズムプラットフォーム構築事業(5か年事業の1年目)	5,000	連絡協議会を発足し、5回の協議会(書面開催含む)を開催した。支援委託事業者が決定し、地元事業者の現状調査や企業側へのニーズ調査、ワークショップ・交流会などを実施していく。
	・協議会準備委員会の立ち上げ ・50社以上の地元事業者に対する調査を行う ・30社以上の企業・学校へのニーズ調査を行う ・20社以上、40名以上のLNTの研修を行う。		
施策2 レスポンシブルツーリズムの推進	御嶽駅靴洗い場設置検討	0	高尾山口駅前に設置してある靴洗い場の事例を参考に、令和8年度での設置を目指して調査を進めていく。
	関係部署と協議し、設置ができるか検討し、方向性を決定する		

施策3 持続可能な観光にかか る意識の醸成	TOKYOサステナブルツーリズム プラットフォーム構築事業(5か年事業 の1年目)(再掲)	5,000	連絡協議会を発足し、5回の協議会(書面開催含む)を開催 した。支援委託事業者が決定し、地元事業者の現状調査 や企業側へのニーズ調査、ワークショップ・交流会などを実 施していく。
	・協議会準備委員会の立ち上げ ・50社以上の地元事業者に対する調 査を行う ・30社以上の企業・学校へのニ ーズ調査を行う ・20社以上、40名以上のLNTの研 修を行う。		
施策4 多様な媒体での情報発信	青梅ブルーインスタグラムでの投稿	0	R7.10.4に登録者数が1万人を突破し、R7.10.20時点で累計投 稿数は727回。
	270回以上の投稿を行い、登録者数 1万人を達成する		
	WEB広告の実施 WEB広告を8回実施する	979	<実施済み> ・しょうぶまつりのWeb広告 ・Ome Blueアカウント紹介(2回) ・夏の観光PR動画 <実施中> ・秋の観光PR動画(10/13~10/26) <今後の予定> ・Ome Blueアカウント紹介 ・だるま市 ・梅まつり
	市民等による魅力発信ボランティア 制度(仮称)の開始	0	名称を「OmeBluePR隊」とし、7月1日から制度開始。10月1日 にOmeBluePR大使任命式を実施。広報おうめ11月1日号にて 任命式の報告と、「OmeBluePR隊」の募集開始を行う。
	10人以上の登録 著名人の登録		

基本戦略4 観光資源の高付加価値化による収益力の向上

施策	令和7年度事業内容		予算(千円)
	取組内容(上段) 目標(下段)		
施策1 観光資源を掛け合わせた コンテンツ開発	妖怪イベントの実施(NHK連続ドラ マ小説ばけばけ)	参加者数3,000人	984
	令和8年のドラマや話題等に絡めた イベントの検討		0
	来年度のイベントを計画し、予算要 求を行う		

施策2 新たな観光資源の発掘	コンテンツ造成補助金制度検討		令和8年度に予算化できるように予算要求を行う。
	他事例を参考に補助金制度を考え、 予算要求を行う	0	
	ボルダリングの聖地としての事業性 研究		御岳溪谷付近でボルダリング活動を行っている団体と意見交 換するなど研究を進めている。
	他地域における事例を5事例以上研 究し、まとめる	0	
	森林セラピーロードなどのウェルネス ツーリズムの事業性研究		他地域における事例を調査中。 合わせてセラピーロードに関わる事業者についても調査し、 研究を進めていくほか、癒しの道(仮称)などの市独自の造成 ができるか検討する。
他地域における事例を5事例以上研 究し、まとめる	0		
市内の製造業者に対するアンケート 調査の実施			R7.7.4に開催されるおうめオープンファクトリー2025の全体会 議へ出席し、ファクトリーツーリズムの話をしたところ、いくつ かの事業者が興味を持っていただいた。今後は具体的な内 容を示しながら事業者へのアンケート調査を実施していく。
30事業者以上の回答	0		
施策3 宿泊旅行環境の整備	民泊含む宿泊施設へのアンケート調 査の実施		令和7年度中にアンケートを実施する。
	民泊含む宿泊施設の最新情報のリス ト	0	
施策4 地場産品を活用した土産 品や商品開発	青梅ブルースーツ&ドリンク開発 事業		「連続青梅小説群青文学」として7月19日から9月21日まで 実施し、参画事業者数は20社にのぼった。売上は、20事業 者合計で300万円以上となり、概ね好評であった。来年度も 実施する方向で予算要求を行う。
	20事業者以上の参画	0	